

同時発表

和歌山県、和歌山市、大阪府、  
堺市、近畿地方整備局

平成26年 11月 5日  
水管理・国土保全局防災課

## 南海トラフ巨大地震を想定した大規模津波防災総合訓練の実施について

11月8日(土)に実施する標記訓練のタイムスケジュール等が決定しましたのでお知らせします。詳細は別紙をご参照ください。

### ○大規模津波防災総合訓練の概要

1. 訓練日時 平成26年11月8日(土)  
9:00~12:00 和歌山会場【本会場】  
9:00~14:00 大阪会場
2. 訓練開催場所 ○和歌山県和歌山市(和歌山会場【本会場】)  
和歌山下津港西浜地区、北港地区  
○大阪府堺市(大阪会場)  
堺泉北港堺2区
3. 主催 国土交通省、和歌山県、和歌山市、大阪府、堺市
4. 参加機関 国、地方公共団体、公共機関等156機関
5. 参加人員 約5,000人(予定)

### ○取材にあたってのお願い

- ・報道関係者は、当日会場入口にて受付をお願いします。
- ・訓練会場では、社名入りの腕章を着用願います。
- ・訓練に支障のない範囲で撮影取材が可能です。撮影場所など係員の指示があった場合には、その指示に従ってください。
- ・会場入場に際し、記者証又は社員証の提示を求められることがありますので、ご承知おき願います。

○問い合わせ先

【訓練全般】

○水管理・国土保全局防災課災害対策室

課長補佐 澤頭 芳博 代表 03(5253)8111 内線 35832  
直通 03-5253-8461  
FAX 03-5253-1608

【訓練詳細】

[和歌山会場【本会場】及び大阪会場]

○近畿地方整備局

総括防災調整官 岡山 公雄 代表 06(6942)1141 内線 2119  
直通 06-6942-1575  
FAX 06-6944-4741

[大阪会場]

近畿地方整備局 港湾空港部 近畿圏臨海防災センター  
センター長 山田 昭光 代表 072(221)7301  
FAX 072-221-7321

# 南海トラフ巨大地震を想定した 大規模津波防災総合訓練

【日時】平成26年11月8日（土）

【場所】○和歌山県和歌山市（和歌山会場【本会場】）  
和歌山下津港西浜地区、北港地区  
○大阪府堺市（大阪会場）  
堺泉北港堺2区

主催：国土交通省、和歌山県、和歌山市、大阪府、堺市

# 目次

## 1. 訓練実施の概要

(1) 目的	1
(2) 日時	1
(3) 開催場所	1
(4) 主催者	2
(5) 参加機関	2
(6) 想定地震規模	2
(7) 被害想定	2
(8) 訓練の実施	2
①開会式・閉会式	3
②訓練の内容	3
③訓練のスケジュール	8
④会場レイアウト	9
⑤防災展示会場	10
(9) 注意事項	11

## 2. 会場アクセス

(1) 和歌山会場【本会場】	12
(2) 大阪会場	14

## 1. 訓練実施の概要

### (1) 目的

本訓練は、地震による大規模津波の被害軽減を目指すとともに、津波に対する知識の普及・啓発を図ることを目的とし、今年度は、南海トラフ巨大地震を想定した広域のかつ実践的な訓練を実施します。

大規模津波防災総合訓練は、平成16年12月26日に発生したスマトラ島沖大地震に伴うインド洋津波災害を踏まえ、平成17年度より実施している実践的な訓練です。

### (2) 日時

平成26年11月8日(土)

9:00～12:00 和歌山会場【本会場】

9:00～14:00 大阪会場(12:00～14:00は防災学習を予定)

### (3) 開催場所

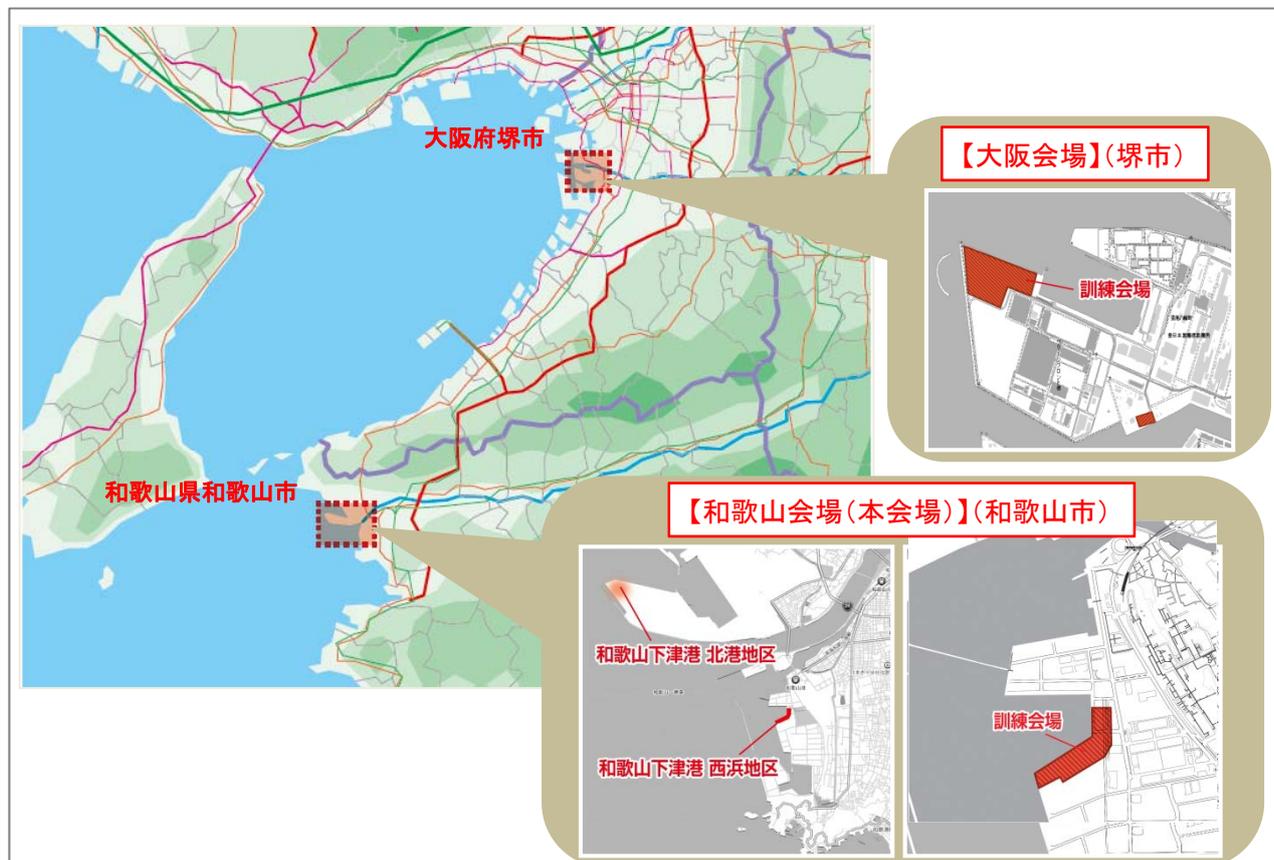
○和歌山県和歌山市（和歌山会場【本会場】）

和歌山下津港西浜地区、北港地区

○大阪府堺市（大阪会場）

堺泉北港堺2区

### <開催場所位置図>



(4)主催者

国土交通省、和歌山県、和歌山市、大阪府、堺市

(5)参加機関

国・地方公共団体・指定公共機関・その他関係機関等 計156機関

(6)想定地震規模

南海トラフ巨大地震(マグニチュード:Mw9.1)

最大震度7

(静岡県西部 愛知県東部 愛知県西部 三重県中部 三重県南部 兵庫県淡路島  
和歌山県北部 和歌山県南部 徳島県北部 徳島県南部 香川県西部 愛媛県東予  
愛媛県南予 高知県東部 高知県中部 高知県西部 宮崎県北部平野部)

(7)被害想定

「南海トラフ巨大地震対策計画近畿地方地域対策計画(第1版)」で想定する5つの深刻な事態を想定

①紀伊半島沿岸部における津波

道路啓開により救命救助活動部隊の早期進出を支援するとともに、空からの救助を展開。

②大阪平野における津波

津波が到達するまでの間に避難誘導や水門操作など被害の拡大を防ぐ活動を実施し、津波浸水後は早期救助のための排水作業を実施。

③密集市街地における家屋倒壊、火災

一人でも多くの倒壊家屋等にいる生存者の救命救助や火災の延焼防止のための消火の早期着手に向けた支援を実施。

④公共交通等における重大な事故

鉄道の緊急停止や空港の一時閉鎖、避難誘導などにより、利用者の安全を確保。

⑤コンビナートにおける火災、油流出

被害状況の把握、被害拡大の防止、火災や油流出の状況に応じた消火や油の防除を実施。

## (8) 訓練の実施

### ① 開会式・閉会式

#### <和歌山会場>

- 開会式【9:00～9:20】
- 閉会式【11:55～12:00】

#### <大阪会場>

- 開会式【9:00～9:20】
- 閉会式【11:50～12:00】

### ② 訓練の内容

#### 南海トラフ巨大地震を見据えた訓練

「南海トラフ巨大地震対策計画近畿地方地域対策計画(第1版)」で想定する5つの深刻な事態に対する応急活動

#### ■紀伊半島沿岸部における津波

- 1)海上部の船舶等の安全を確保するため、避難勧告や災害情報等の提供
  - 海上からの避難の呼び掛け(和歌山会場 上空)【9:30～9:35】
- 2)住民避難 (A)
  - 和歌山市福島地区・田辺市・串本町・住民参加による避難訓練(和歌山会場 メインモニター)【9:37～9:39】
  - 西山東地区住民参加による避難訓練(和歌山会場 メインモニター)【9:40～9:42】
- 3)港湾事業者による避難 (B)
  - 港湾関係者・近隣事業者の避難(和歌山会場 メインモニター)【9:38～9:40】
- 4)住民等が避難する時間を稼ぐための確実な水門等操作
  - 水門、樋門閉鎖訓練(和歌山会場 メインモニター)【9:45～9:46】
- 5)避難誘導等のため、電子情報掲示や警戒装置等を用いた津波・地震情報の伝達
  - 道路情報表示版による情報表示(和歌山会場 メインモニター)【9:48～9:49】
- 6)津波の状況を見ながら、高速道路から沿岸域へ広域支援による救命救助活動
  - 国土交通省緊急災害対策本部会議(和歌山会場 災害対策本部テント)【9:56～10:00】

- 7)ヘリによる救命救助部隊の紀伊半島沿岸域への空輸及び救命救助活動
- 座礁船からの救出・救護訓練 吊り上げ救助(和歌山会場 G-3)【10:05～10:25】
- 8)TEC-FORCEの広域派遣 (C)
- TEC-FORCEの広域派遣(和歌山会場 A、C-3、G-2)【10:19～11:38】
    - ・北海道開発局、東北、関東地方整備局TEC-FORCE隊員及び災害対策用機械が結集し、被災状況調査、映像配信及び緊急排水作業を実施
  - TEC-FORCE総合司令部会議(和歌山会場 災害対策本部テント)【10:38～10:40】
- 9)海域から行方不明者等を捜索するための沖合に停泊した後方支援
- 座礁船からの救出・救護訓練 負傷者の搬送(和歌山会場 G-3)【10:26～10:36】
- 10)避難所の設置 (D)
- 避難所設置訓練(和歌山会場 B-2)【10:41～11:30】
- 11)災害ボランティアセンターの設置 (E)
- 災害ボランティアセンター設置運営訓練(和歌山会場 メインモニター)【10:50～10:52】
- 12)津波状況を見ながらの国道42号の道路啓開
- 道路啓開訓練(和歌山会場 A)【10:43～11:11】
- 13)広域からの支援部隊として緊急消防援助隊や広域緊急救助隊等の結集による被災地での救命救助活動
- 倒壊家屋からの救出・救護・搬送訓練(和歌山会場 C-1)【10:44～11:14】
  - 埋没車両からの救出・救護・搬送訓練(和歌山会場 C-2)【10:44～11:14】
- 14)船舶による物資輸送再開のための緊急確保航路の啓開
- 航路啓開訓練(和歌山会場 G-1)【10:50～11:19】
- 15)自衛隊との連携 (F)
- 陸上自衛隊と国土交通省TEC-FORCEとの連携により被災地へ出動し、被災状況調査を実施(和歌山会場B-2)【11:16～11:31】
  - 海上自衛隊と海上保安庁等の連携による緊急支援物資輸送訓練(和歌山会場 E-2)【11:05～11:38】
  - 陸上自衛隊と日本赤十字社等の連携による要援護者の広域搬送訓練(和歌山会場 D-1)【11:17～11:19】
- 16)海上保安庁との連携 (G)
- 海上保安庁と国土交通省の連携によるヘリコプターの海上給油訓練(和歌山会場 G-5)【11:30～11:35】

- 海上保安庁と海上自衛隊等の連携による緊急支援物資輸送訓練(和歌山会場 E-2, 3)【11:05～11:38】

17)海上からの緊急物資輸送

- 緊急支援物資輸送訓練(和歌山会場 F-2, 3)【11:05～11:38】

18)全国から支援も得た排水ポンプ車による排水活動

- 緊急排水訓練(和歌山会場 G-3)【11:20～11:38】

■大阪平野における津波

1)津波来襲に備えた自助・共助等による避難誘導

- 津波避難訓練(大阪会場 C→支援棟)【9:28～9:40】
- 住民等による救出・救護訓練(大阪会場 B、C)【10:03～10:18】

2)人命救助のためのヘリ等による被災者、行方不明者等の救命救助活動

- ヘリコプターによる救出訓練(大阪会場 支援棟)【9:40～9:55】
- 漂流者救出訓練(大阪会場 A)【11:10～11:35】

3)船舶による物資輸送再開のための緊急確保航路の啓開

- 航路啓開(航路深浅確認訓練、漂流物撤去訓練)  
(大阪会場 A)【9:55～10:05】
- 緊急確保航路の啓開作業訓練(大阪会場 G)【10:26～10:45】

■密集市街地における家屋倒壊、火災

1)被災者・行方不明者の捜索や消火を行う自衛隊や消防、警察等の被災地への進出・展開のための道路啓開

- 道路啓開(大阪会場 B、D、H)【9:45～10:07】

2)広域からの支援部隊として緊急消防援助隊や広域緊急救助隊等の結集による被災地での救急救命活動

- 救出救護訓練(大阪会場 C)【10:15～10:40】
- 救出患者搬送訓練(大阪会場 B、C)【10:15～10:50】

## ■ 公共交通機関における重大な事故

1) 鉄道の緊急停止、空港の一部閉鎖等及び新幹線や旅客船の乗客、空港内の旅客等の安全を確保するための避難誘導

- 鉄道乗客の避難情報伝達訓練(和歌山会場 メインモニター)【9:32～9:33】
- 空港利用者の避難情報伝達訓練(和歌山会場 メインモニター)【9:33～9:34】
- 空港からの情報伝達訓練(和歌山会場 メインモニター)【9:34～9:35】

## ■ コンビナートにおける火災、油流出

1) 状況に応じて、海域における油の拡散や延焼防止のための海洋環境整備船や巡視船による油回収等の防除

- 流出油の防除・回収訓練(和歌山会場 G-4)【11:20～11:35】
- コンビナート火災消火訓練(和歌山会場 G-4、北港会場)【11:37～11:42】
- 航路啓開(火災危険排除訓練)(大阪会場 A)【10:05～10:25】
- コンビナート火災消火訓練(大阪会場G)【11:35～11:45】

## ■ 共通事項

1) 堺2区基幹的広域防災拠点運用のため、各機関等の集結準備

- 海上・上空からの災害情報広報訓練(大阪会場 A)【9:20～9:25】
- 陸上での災害情報広報訓練(大阪会場 C)【9:25～9:28】

2) 来襲する津波の監視や被災状況等を把握するための広域監視やカメラ、ヘリコプター等による情報収集

- CCTVによる情報収集(和歌山会場 メインモニター)【9:47～9:48】
- ヘリコプターによる被害調査(和歌山会場 上空)【10:01～10:16】

3) 大規模災害被災自治体間における情報伝達等(H)

- リエゾン派遣(和歌山会場 会場内)【9:53～9:56】
- リエゾン報告(和歌山会場 会場内)【10:22～10:24】

4) 堺2区基幹的広域防災拠点をフルに活用した緊急支援物資輸送(I)

- 緊急支援物資輸送(陸・海・空)(大阪会場 A、D、F)【10:10～11:50】

※下記の訓練ポイントは、前記の該当箇所に(A)～(I)を表示

- ・市民、学校関係者参加の実践的訓練 (A) (B) (D) (E)
- ・広域実働訓練 (C) (G) (I)
- ・関係機関との連携強化訓練 (F) (H)

■和歌山会場【本会場】・大阪会場以外での当日実施する訓練内容

- 西山東地区住民参加による避難訓練(和歌山市西山東地区)
- 災害ボランティアセンター設置運営訓練(和歌山市直川)

### ③訓練のスケジュール

		南海トラフ巨大地震を想定した大規模津波防災総合訓練スケジュール					
		9:20	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00
南トラ巨大地震で想定する深刻な事象	開会式	海上部の船舶等の安全を確保するため、避難勧告や災害情報等の提供	<p>【9:30～9:35】(1) (参加)</p> <p>避難誘導等のため、電子情報掲示や警戒装置を用いた津波・地震情報の伝達</p> <p>【9:37～9:42】(2) (参加)</p> <p>住民避難</p> <p>【9:38～9:40】(3) (参加)</p> <p>港湾事業者による避難</p> <p>【9:45～9:49】(4) (参加)</p> <p>住民等が避難する時間を稼ぐための現実的な水門等操作</p>	<p>【9:48～9:49】(5) (参加)</p> <p>避難誘導等のため、電子情報掲示や警戒装置を用いた津波・地震情報の伝達</p> <p>【9:56～10:00】(6) (参加)</p> <p>津波の状況を見ながら、高速道路から沿岸部へ広域支援による救命救助活動</p> <p>【9:58～10:26】(7) (参加)</p> <p>ヘリによる救命救助部隊の紀伊半島沿岸部への空輸及び救命救助活動</p> <p>【10:05～10:25】(8) (参加)</p> <p>映像配信、緊急排水作業</p> <p>【10:19～11:38】(9) (参加)</p> <p>海城から行方不明者等を捜索するための沖合に停泊した後方支援</p>	<p>【10:43～11:11】(12) (参加)</p> <p>津波状況を見ながらの国道42号の道路再開</p> <p>【11:05～11:38】(15)、(16) (参加)</p> <p>自衛隊、海上保安庁との連携</p> <p>【11:05～11:38】(17) (参加)</p> <p>海上からの緊急物資輸送</p> <p>【10:44～11:14】(13) (参加)</p> <p>広域からの支援部隊として緊急消防援助隊や広域緊急救助隊等の結集による被災地での緊急救命活動</p> <p>【10:50～11:19】(14) (参加)</p> <p>船舶による物資輸送再開のための緊急確保航路の再開</p> <p>【10:41～11:30】(10)、(11) (参加)</p> <p>避難所の設置</p> <p>災害ボランティアセンターの設置</p>	<p>【11:20～11:38】(18) (参加)</p> <p>全国から支援を得た排水ポンプ車による排水活動</p>	閉会式
■紀伊半島沿岸部等における津波		<p>【9:28～9:40】(1) (参加)</p> <p>津波来襲に備えた自動・共助等による避難誘導</p>	<p>【9:40～9:55】(2) (参加)</p> <p>人命救助のためのヘリ等による被災者、行方不明者等の救命救助活動</p>	<p>【10:03～10:18】(1) (参加)</p> <p>船舶による物資輸送再開のための緊急確保航路の再開</p> <p>【10:26～10:45】(3) (参加)</p>	<p>【11:10～11:35】(2) (参加)</p>		
■大阪平野における津波			<p>【9:55～10:05】(3) (参加)</p> <p>船舶による物資輸送再開のための緊急確保航路の再開</p>				
■密集市街地における家屋倒壊、火災		<p>【9:45～10:07】(1) (参加)</p> <p>被災者・行方不明者の捜索や消火を行う自衛隊や消防、警察等の被災地への進出・展開のための道路再開</p>	<p>【9:37～9:39】(1) (参加)</p> <p>旅客船の乗車、空港内の旅客等の安全を確保するための避難誘導</p>	<p>【10:15～10:50】(2) (参加)</p> <p>広域からの支援部隊として緊急消防援助隊や広域緊急救助隊等の結集による被災地での救命救命活動</p>			
■公共交通機関等における重大な事故							
■コンビニナートにおける火災、油流出				<p>【10:05～10:25】(1) (参加)</p> <p>状態に応じて、海城における油の拡散や延焼防止のための海洋環境整備船や巡視船による油回収等の防除</p>	<p>【11:20～11:42】(1) (参加)</p> <p>【11:35～11:45】(1) (参加)</p>		
■共通事項		<p>【9:20～9:28】(1) (参加)</p> <p>堺2区基幹的広域防災拠点運用のため、各機関等の集結準備</p> <p>【9:20～】(2) (参加)</p> <p>地震・津波情報の伝達</p> <p>【9:42～】(3) (参加)</p> <p>情報収集・共有</p>	<p>【9:53～10:24】(3) (参加)</p> <p>大規模災害被災自治体間における情報伝達等</p>	<p>【10:10～11:50】(4) (参加)</p> <p>来襲する津波の監視や被災状況等を把握するための広域監視カメラ、ヘリ等による情報収集</p>	<p>堺2区基幹的広域防災拠点をフルに活用した緊急支援物資輸送</p>		

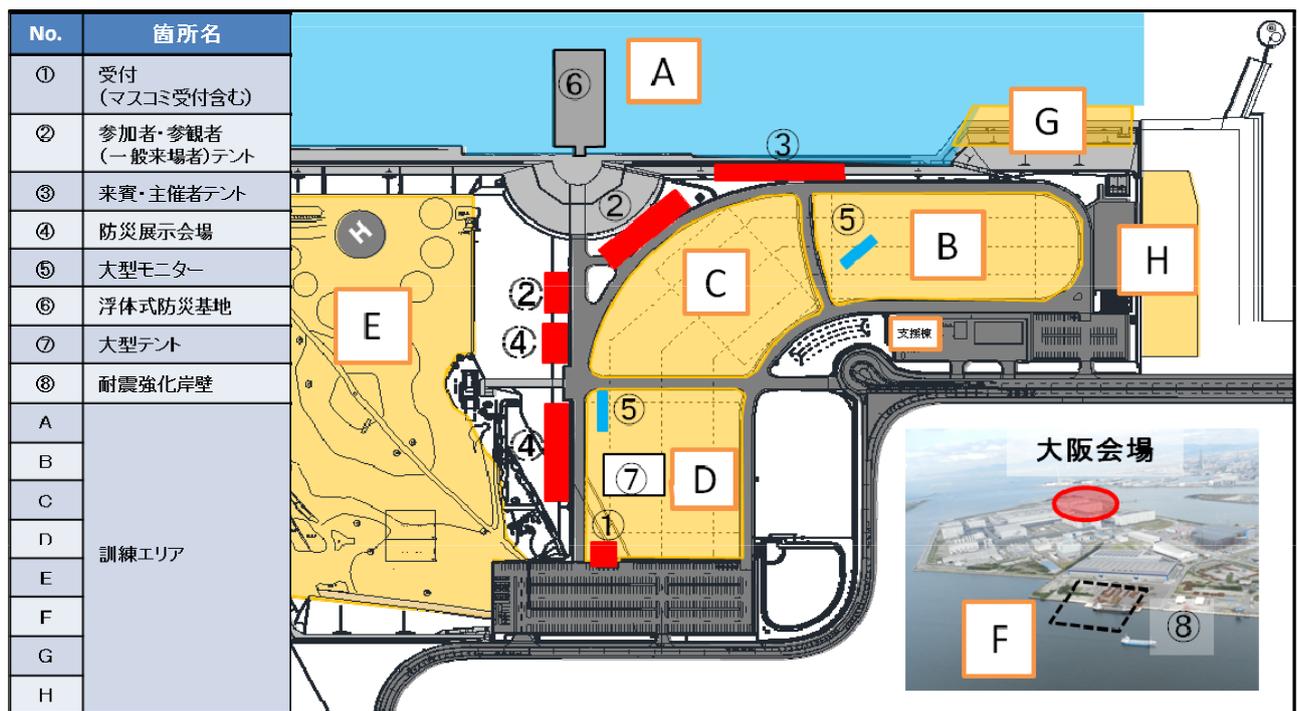
・(1)は、訓練の内容(p3～p6)に記載している番号を示す。  
 ・( )は訓練会場を示す。

#### ④会場レイアウト

##### ◆和歌山会場【本会場】全体図



##### ◆大阪会場全体図



## ⑤防災展示会場

### 1)開催目的

地域住民の津波防災に対する知識の普及・啓発・地域防災力の向上、津波・地震に対する被害軽減を図る。

また、津波・地震対策について大人から子供まで楽しみながら学べ、被害に備える知識を深めることを目的とする。

### 2)開催概要

#### <和歌山会場【本会場】>

日時 平成26年11月8日(土) 9:00～12:00

場所 和歌山下津港 西浜地区

#### 展示・体験内容

- 防災展示 ※参加機関16社
  - ・防災アプリ
  - ・防災グッズ等を扱う企業等による展示会の実施
  - ・防災機関のパネル展示による啓発
- 災害対策車両等体験コーナー
  - ・災害対策用移動電源車、津波救命艇、移動電源車、ポータブル衛星車、排水ポンプ車、対策本部車、照明車、水陸両用車等を展示
  - ・災害対策用移動通信機器の実物展示
  - ・ラジコンヘリによる空撮実演
  - ・水没ドア体験
- その他
  - ・災害時における避難所等への畳提供について紹介
  - ・リーフレット、小冊子の配布

#### <大阪会場>

日時 平成26年11月8日(土) 9:00～14:00

(防災体験・実物展示コーナーについては、12:30～14:00)

場所 大阪府堺市(堺泉北港堺2区)

#### 展示・体験内容

- 防災展示※参加機関22社
  - ・防災グッズ等を扱う企業等による展示会の実施
  - ・防災機関のパネル展示による啓発
- 防災体験・実物展示コーナー
  - ・船舶、航空機、防災車両、地震体験車の展示
  - ・救命講習(堺市消防局・日本赤十字社)
  - ・消火訓練(堺市消防局)
  - ・煙中体験(堺市消防局・堺市危機管理室)
- その他
  - ・リーフレット、小冊子の配布

## (9)注意事項

- ・ 訓練はすべて各参加団体の自主的な安全対策のもとに実施されます。  
訓練参加・視察・報道・見学のいずれにおきましても、安全に十分留意して、自己責任で行動してください。
- ・ 訓練参加者に話しかけるなど訓練に支障になる行為はご遠慮ください。
- ・ 訓練会場にはヘリコプターや多くの車両が入りましますので安全のため係員の誘導・指示に従ってください。
- ・ 危険防止のため訓練エリア内(破線表示内)には立ち入らないでください。
- ・ 転倒の危険があるため仮設フェンスには寄りかからないでください。
- ・ 会場内は喫煙所以外は禁煙です。
- ・ ゴミの持ち帰りにご協力ください。
- ・ 体調が優れないと感じた時は無理をせず、お近くの係員にお申し出ください。
- ・ 訓練の中止について  
荒天等により訓練を中止する場合がありますので、その際は以下の方法で情報確認をお願いします。
  - ①電話応答  
電話音声応答サービスで実施の開催若しくは中止状況を確認することができます。  
TEL: 0180-991-252  
※通話料は確認者負担となります。
  - ②インターネット  
インターネットで実施の可否を情報発信します。  
訓練当日(11月8日)06時00分に実施あるいは中止いずれかを必ず発信します。  
それ以前の場合には、中止の場合のみ決定後速やかに発信します。  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/index.php>

## 2. 会場アクセス

### (1)和歌山会場【本会場】へのアクセス

JR阪和線「和歌山」駅(中央口)・南海本線「和歌山市」駅から会場まで、シャトルバスを運行しますのでご利用ください。

また、バス乗り場までは、誘導員の案内に沿ってお進みください。バスの運行時間は、当日の交通状況により、時間の遅れが生じる場合があります。あらかじめご了承ください。



JR和歌山駅～訓練会場	
参加者用シャトルバス	
7時	30 50
8時	10 30 50
9時	10
約20分間隔で運行	

訓練会場→JR和歌山駅	
12:15～ 約20分間隔で運行予定	

<所要時間:約20分>

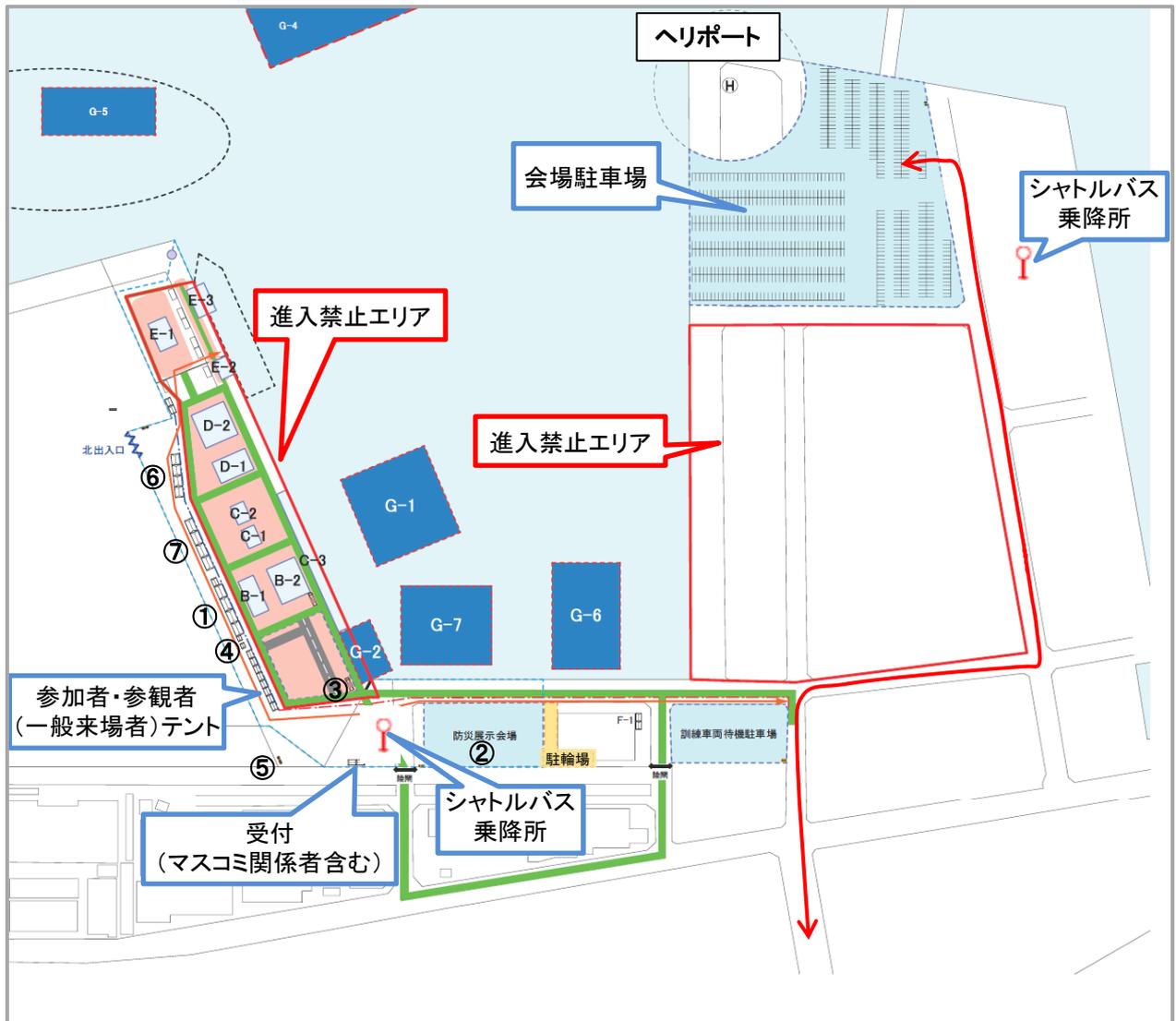


和歌山市駅～訓練会場	
参加者用シャトルバス	
7時	30 45
8時	00 15 30 45
9時	00
約15分間隔で運行	

訓練会場→和歌山市駅	
12:15～ 約15分間隔で運行予定	

<所要時間:約15分>

◆和歌山会場【本会場】内配置



No.	箇所名	No.	箇所名
①	来賓・主催者テント	⑤	トイレ/喫煙コーナー
②	防災展示会場	⑥	災害対策本部テント
③	大型モニター	⑦	運営本部・放送テント
④	更衣室		

凡例

- : 駐車場利用車移動経路
- : 関係者以外進入禁止ライン
- : 進入禁止エリア
- : シャトルバス乗降所

## (2)大阪会場へのアクセス

南海本線「堺」駅(西口)から会場まで、シャトルバスを運行しますのでご利用ください。  
 また、バス乗り場までは、誘導員の案内に沿ってお進みください。バスの運行時間は、  
 当日の交通状況により、時間の遅れが生じる場合があります。あらかじめご了承ください。

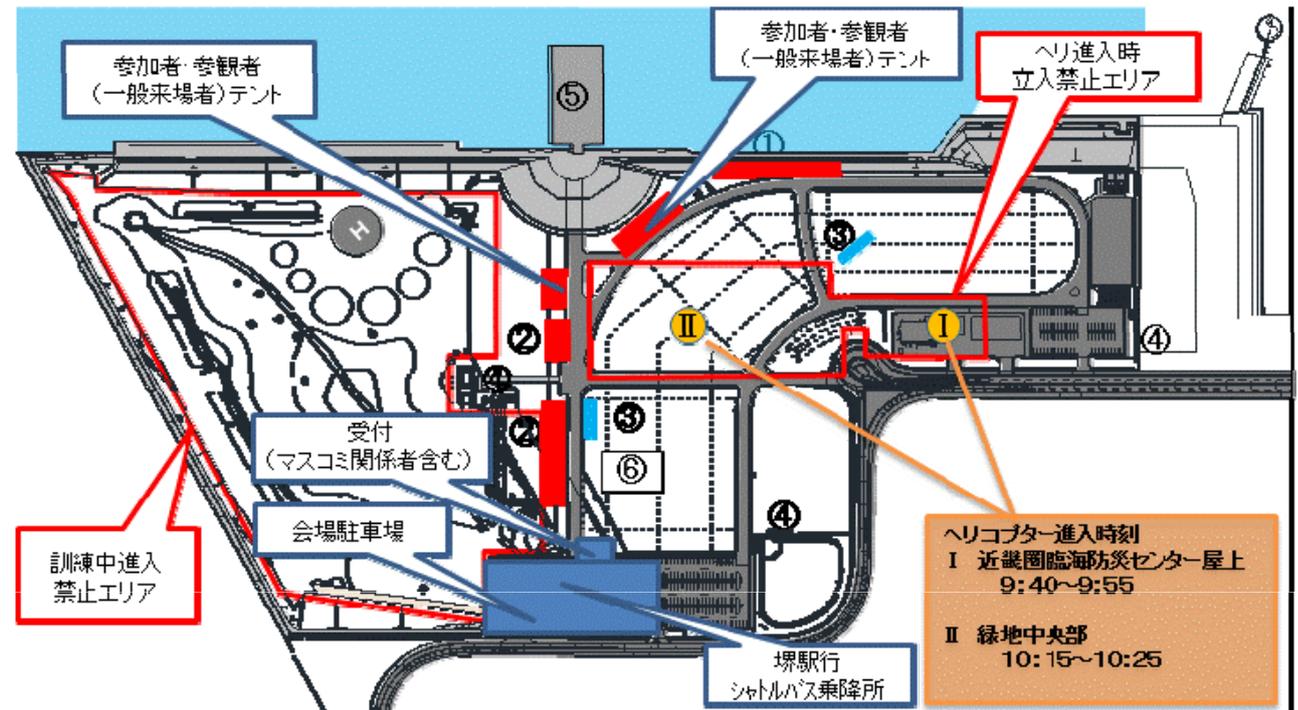


南海本線堺駅～訓練会場	
参加者用シャトルバス	
8時	00 15 30
9時	00 15 30

訓練会場～南海本線堺駅	
参加者用シャトルバス	
11時	00 15 30 45
12時	00 15 30 45
13時	00 30
14時	00 30

<所要時間:約20分>

◆大阪会場内配置



No.	箇所名	No.	箇所名
①	来賓・主催者テント	④	トイレ
②	防災展示会場	⑤	浮体式防災基地
③	大型モニター	⑥	大型テント